

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 2 月 10 日

上場会社名 株式会社 **クワザワ**

(コード番号: 8104 札証)

(URL <http://www.kuwazawa.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 桑澤嘉英

責任者役職・氏名 取締役経理部長 齋藤金矢

TEL (011)864-1112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

影響額が僅少なものにつきましては、一部簡便な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

当連結会計年度より「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日)) および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成 15 年 10 月 31 日 企業会計基準適用指針第 6 号)を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有

連結(新規) 4 社 (除外) - 社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載の金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	68,717	14.3	0	-	30	93.4	812	-
17 年 3 月期第 3 四半期	60,100	4.8	412	0.2	456	3.0	89	-
(参考) 17 年 3 月期	78,965		422		490		146	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	97	55	-	-
17 年 3 月期第 3 四半期	10	72	-	-
(参考) 17 年 3 月期	16	13	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
四半期純利益につきましては、前連結会計年度より四半期における開示を行っているため、対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、原油高騰の影響を始めとする懸念要素もありましたが、企業収益の改善や設備投資が増加するなど、景気は緩やかに回復基調にありました。しかし、当社グループの主要地盤である北海道では、公共事業および住宅建設の減少により、引続き厳しい状況にあります。

このような経済環境において、当社グループではリフォーム事業への積極的な取組みを推進し、併せて株式取得による子会社の増加により経営基盤の拡大を図りました。

この結果、当第 3 四半期の業績は、連結子会社 4 社(株式会社クワザワリフォームセンター、株式会社桑建、株式会社エフケー・ツタイ、株式会社光和)が新たに加わったことにより、売上高は 687 億 17 百万円(前年同期比 114.3%)と前期より増収になりました。しかし、競争激化による利益率の低下が大きく影響し、経常利益は 30 百万円(前年同期比 6.6%)となり、減損損失の計上と繰延税金資産の取崩しにより、四半期純損失は 8 億 12 百万円(前年同期は四半期純利益 89 百万円)となりました。

(2) 財政状況(連結)の変動状況

(注)記載の金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1 株 当 たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	48,328	8,522	17.6	1,023 09
17年3月期第3四半期	46,078	9,281	20.1	1,113 42
(参考) 17年3月期	37,884	9,345	24.7	1,119 91

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	2,430	773	64	4,763
17年3月期第3四半期	597	108	12	3,670
(参考) 17年3月期	139	229	39	2,865

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

〔財政状態の変動状況〕

当第3四半期における総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加などにより、22億50百万円増加の483億28百万円(前年同期比 104.9%)となりました。負債は、支払手形及び買掛金、短期借入金の増加などにより29億98百万円増加の387億円(同 108.4%)となりました。株主資本は、利益剰余金の減少などにより7億58百万円減少の85億22百万円(同 91.8%)となりました。

〔キャッシュ・フローの状況〕

- ・現金及び現金同等物は、前年同期と比べ10億92百万円増加の47億63百万円となりました。
- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の増加などにより前年同期と比べ18億32百万円増加の24億30百万円となりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、貸付による支出などにより前年同期と比べ6億64百万円減少の7億73百万円となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加などにより前年同期と比べ77百万円増加の64百万円となりました。

【参考】平成 18 年 3 月期の連結業績予想(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	90,000	50	890

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 106円84銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成 17 年 12 月 1 日発表の通期の業績予想に変更はありません。上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

【添付資料】

1. (要約)四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成16年12月31日)		当四半期末 (平成17年12月31日)		増減 金額 (百万円)	(参考) (平成17年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1 現金及び預金	3,730		4,826		1,095	2,927	
2 受取手形及び売掛金	23,568		24,472		904	20,003	
3 たな卸資産	10,874		10,870		3	7,225	
4 繰延税金資産	219		150		68	218	
5 その他	551		667		116	239	
貸倒引当金	164		170		6	138	
流動資産合計	38,779	84.2	40,817	84.5	2,037	30,476	80.5
固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 土地	2,327		2,152		174	2,341	
(2) その他	1,196		1,349		153	1,257	
有形固定資産合計	3,523		3,502		21	3,598	
2 無形固定資産	198		457		258	197	
3 投資その他の資産							
(1) 差入保証金	1,546		1,558		11	1,572	
(2) 繰延税金資産	663		523		140	678	
(3) その他	2,094		2,465		371	2,145	
貸倒引当金	727		995		267	785	
投資その他の資産合計	3,576		3,551		24	3,611	
固定資産合計	7,298	15.8	7,511	15.5	212	7,408	19.5
資産合計	46,078	100.0	48,328	100.0	2,250	37,884	100.0

区分	前年同四半期末 (平成16年12月31日)		当四半期末 (平成17年12月31日)		増減 金額 (百万円)	(参考) (平成17年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)							
流動負債							
1 支払手形及び買掛金	25,786		28,539		2,753	19,287	
2 短期借入金	1,364		2,360		996	1,626	
3 一年以内返済予定の 長期借入金	1,103		814		289	1,105	
4 未払法人税等	124		44		79	156	
5 賞与引当金	60		67		7	161	
6 完成工事補償引当金	35		26		8	35	
7 その他	2,799		2,853		53	862	
流動負債合計	31,273	67.9	34,706	71.8	3,433	23,235	61.3
固定負債							
1 長期借入金	3,134		2,616		517	2,924	
2 退職給付引当金	902		955		53	905	
3 連結調整勘定	6		2		3	1	
4 その他	386		418		32	388	
固定負債合計	4,428	9.6	3,993	8.3	434	4,219	11.1
負債合計	35,701	77.5	38,700	80.1	2,998	27,454	72.4
(少数株主持分)							
少数株主持分	1,095	2.4	1,105	2.3	10	1,084	2.9
(資本の部)							
資本金	417	0.9	417	0.9		417	1.1
資本剰余金	318	0.7	318	0.6		318	0.9
利益剰余金	8,470	18.3	7,629	15.8	841	8,526	22.5
その他有価証券評価差額金	77	0.2	161	0.3	84	84	0.2
自己株式	2	0.0	4	0.0	1	2	0.0
資本合計	9,281	20.1	8,522	17.6	758	9,345	24.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	46,078	100.0	48,328	100.0	2,250	37,884	100.0

2. (要約)四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		当四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		増減 金額 (百万円)	(参考) (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)
売上高	60,100	100.0	68,717	100.0	8,617	78,965	100.0
売上原価	55,534	92.4	63,744	92.8	8,209	73,160	92.6
売上総利益	4,565	7.6	4,973	7.2	408	5,804	7.4
販売費及び一般管理費	4,152	6.9	4,974	7.2	821	5,382	6.8
営業利益又は営業損失()	412	0.7	0	0.0	413	422	0.6
営業外収益	151	0.3	158	0.2	6	196	0.2
1 受取利息	22		27			41	
2 受取配当金	17		14			17	
3 連結調整勘定償却額	14		0			19	
4 雑収入	97		115			118	
営業外費用	108	0.2	128	0.2	19	128	0.2
1 支払利息	65		76			90	
2 債権売却損	14		22			20	
3 保証債務費用	20		23			11	
4 雑損失	7		5			6	
経常利益	456	0.8	30	0.0	426	490	0.6
特別利益	7	0.0	76	0.1	69	69	0.1
1 固定資産売却益	0		34			4	
2 投資有価証券売却益			13			20	
3 保証債務取崩額	0		1			0	
4 その他	6		27			43	
特別損失	101	0.2	544	0.8	442	117	0.1
1 固定資産売却損	45		15			45	
2 固定資産除却損	21		35			27	
3 減損損失			489				
4 役員退職慰労金	33		2			33	
5 その他	1		1			10	
税金等調整前四半期 (当期)純利益 又は四半期純損失()	361	0.6	437	0.7	799	442	0.6
法人税、住民税及び事業税	235	0.4	162	0.2	72	292	0.4
法人税等調整額	51	0.1	187	0.3	239	72	0.1
少数株主利益	89	0.1	25	0.0	64	76	0.1
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失()	89	0.2	812	1.2	902	146	0.2

3. 四半期連結剰余金計算書

	前年同四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	当四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	増減	(参考) (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	金額(百万円)
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	318	318		318
資本剰余金増加高				
資本剰余金減少高				
資本剰余金四半期末 (期末)残高	318	318		318
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	8,460	8,526	66	8,460
利益剰余金増加高	89		89	146
1 四半期(当期)純利益	89		89	146
利益剰余金減少高	79	897	818	79
1 配当金	66	66	0	66
2 役員賞与	12	11	1	12
3 四半期純損失		812	812	
4 連結子会社増加に伴う 減少高		6	6	
利益剰余金四半期末 (期末)残高	8,470	7,629	841	8,526

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	当四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	増減	(参考) (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	金額(百万円)
営業活動による キャッシュ・フロー				
1 税金等調整前四半期 (当期)純利益又は 四半期純損失()	361	437	799	442
2 減価償却費	147	152	4	225
3 減損損失		489	489	
4 営業権償却		15	15	
5 連結調整勘定償却額	10	7	18	14
6 火災等保険金収入				43
7 火災等損失				4
8 投資有価証券売却益	6	13	6	20
9 投資有価証券評価損	1	1	0	1
10 有形固定資産売却損	45	15	29	45
11 有形固定資産売却益	0	34	33	4
12 有形固定資産除却損	21	22	1	27
13 退職給付引当金の増加額	18	16	2	22
14 賞与引当金の減少額	101	106	5	0
15 貸倒引当金の増加額	66	233	167	97
16 完成工事補償引当金 の減少額	0	9	8	0
17 受取利息 及び受取配当金	40	42	2	59
18 支払利息	65	99	33	110
19 売上債権の増加額	3,644	3,729	84	108
20 たな卸資産の増加額	4,103	3,561	542	455
21 その他の資産の増加額	293	272	20	4
22 仕入債務の増減額	6,412	8,016	1,603	69
23 未払消費税の減少額	21	125	103	25
24 その他の負債の増加額	1,995	2,055	59	7
25 役員賞与支払額	12	11	1	12
26 少数株主に負担させた 役員賞与の支払額	3	2	1	3
小計	895	2,779	1,883	161
27 利息及び配当金の受取額	40	42	2	59
28 利息の支払額	65	99	33	110
29 火災等による保険金収入				38
30 法人税等の支払額	272	292	19	288
営業活動による キャッシュ・フロー	597	2,430	1,832	139

	前年同四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	当四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	増減	(参考) (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	金額(百万円)
投資活動による キャッシュ・フロー				
1 定期預金の預入 による支出	15	60	44	23
2 定期預金の払戻 による収入	15	59	44	21
3 投資有価証券 の取得による支出	4	40	35	40
4 投資有価証券 の売却による収入	14	56	41	46
5 有形固定資産 の取得による支出	213	478	264	356
6 有形固定資産 の売却による収入	30	116	85	46
7 営業譲受による支出		100	100	
8 連結の範囲変更を伴う 子会社株式の取得による収入		197	197	
9 子会社株式 の取得による支出		91	91	
10 貸付による支出	125	613	487	171
11 貸付金の回収による収入	190	182	8	248
投資活動による キャッシュ・フロー	108	773	664	229
財務活動による キャッシュ・フロー				
1 短期借入金の純増加額	396	734	338	657
2 長期借入れによる収入	674		674	280
3 長期借入金の返済 による支出	1,011	598	413	826
4 自己株式の取得 による支出	0	1	0	1
5 親会社による配当金 の支払額	66	66	0	66
6 少数株主への配当金 の支払額	4	4		4
財務活動による キャッシュ・フロー	12	64	77	39
現金及び現金同等物 の増減額	476	1,721	1,245	329
現金及び現金同等物 の期首残高	3,194	2,865	329	3,194
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額		176	176	
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	3,670	4,763	1,092	2,865

5. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

	建設資材事業 (百万円)	建設工事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結(百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	41,424	17,142	1,532	60,100		60,100
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,607	60	426	2,094	(2,094)	
計	43,032	17,202	1,959	62,194	(2,094)	60,100
営業費用	42,587	16,919	1,760	61,267	(1,579)	59,687
営業利益	445	283	199	927	(514)	412

当第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

	建設資材 事業 (百万円)	建設工事 事業 (百万円)	石油製品 事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	44,014	18,844	4,394	1,464	68,717		68,717
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,710	197	46	445	2,400	(2,400)	
計	45,724	19,042	4,441	1,909	71,118	(2,400)	68,717
営業費用	45,388	19,075	4,430	1,731	70,627	(1,909)	68,718
営業利益又は営業損失()	335	33	10	177	491	(491)	0

(注) 石油製品事業は、当連結会計年度より連結子会社となった株式会社エフケー・ツタイが行っている事業であり、重要性が増したため当該セグメントを新設しております。

(参考) (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	建設資材事業 (百万円)	建設工事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結(百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	49,373	27,640	1,952	78,965		78,965
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,041	179	537	2,758	(2,758)	
計	51,414	27,820	2,489	81,724	(2,758)	78,965
営業費用	50,808	27,560	2,404	80,774	(2,230)	78,543
営業利益	605	259	85	950	(527)	422

【参考情報】

1. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期個別経営成績等の概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績

(注)記載の金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	47,974	1.4	172	-	116	-	418	-
17 年 3 月期第 3 四半期	47,305	4.5	241	3.6	292	3.8	136	-
(参考) 17 年 3 月期	58,852		200		288		133	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	50	17	-	-
17 年 3 月期第 3 四半期	16	37	-	-
(参考) 17 年 3 月期	15	08	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
四半期純利益につきましては、前事業年度より四半期における開示を行っているため、対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 財政状態

(注)記載の金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	28,938	6,650	23.0	798	33
17 年 3 月期第 3 四半期	29,387	7,077	24.1	849	5
(参考) 17 年 3 月期	23,268	7,079	30.4	848	48

2. 平成 18 年 3 月期の個別業績予想(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金			
				期 末			
通 期	百万円	百万円	百万円	円	銭	円	銭
	60,000	230	500	5	00	5	00

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 60 円 02 銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成 17 年 11 月 18 日発表の通期の業績予想に変更はありません。上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。